

県下の交通事故

(平成8年3月20日現在)

年別	区分	発生件数	死者	傷害
平成7年		1,072件	19人	1,424人
平成8年		1,069件	22人	1,406人
比較		-3件	+3人	-18人



◇ 第112号 ◇  
 発行所  
 〒400 甲府市丸の内一丁目9-11  
 県民会館2階  
 財団法人 山梨県交通安全協会  
 TEL 甲府 (0552) 32-4682  
 (0552) 37-7827



横断中の子どもと高齢者の手助けをする安協役員(甲府)

運動の重点

- 一、子どもと高齢者の交通事故防止
- 二、シートベルトの着用の徹底

ゆとりとマナー 今日もさわやか 甲斐の路

春の全国交通安全運動

4月6日(土)～15日(月)まで

今年も春の全国交通安全運動が四月六日から十五日までの十日間実施されます。この運動は、県民一人ひとりに交通安全の知識を普及し、交通安全思想の高揚を図るとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ろうとする運動です。県民ぐるみの運動とし、前進させましょう。

● 子どもの交通事故防止  
 子どもの交通事故防止の死者は、昨年は四人(四人減)で内三人が歩行者(四人減)で内一人が乗用車(一人減)で、昨年より二・七%増減と見られます。歩行者の死者は、昨年より二・七%増減と見られます。歩行者の死者は、昨年より二・七%増減と見られます。

● シートベルトの着用の徹底  
 県内の走行車両のシートベルト着用率は、昨年秋の交通安全運動中の調査では八〇%前後でしたが、昨年の全交通事故についてみると七二・七%、死者については二二・八%と、重大事故になるほど着用率が低くなっています。

● 高齢者の交通事故防止  
 高齢者(六十五歳以上)の死者は、昨年は二十八人(五人増)でした。歩行中の死者が十六人と

● パパよし ママよし ぼくもよし!  
 みんなしめたよ シートベルト!  
 人も車も自転車も 正しいルールを身につけて

● 交通安全は、県民一人ひとりが主役  
 県警交通部長 小林 聖司

交通安全の発達は経済の発展と不可分であり、我が国の自動車交通の急激な進展は、国民生活全般に大きな利便をもたらしています。反面、そのひずみとして悲惨な交通事故は後を絶たず、皆様方の懸命な努力にもかかわらず、昨年も全国的には交通事故による犠牲者が増加し、八年連続して一万人を越えるなど、誠に憂

交通安全の発達は経済の発展と不可分であり、我が国の自動車交通の急激な進展は、国民生活全般に大きな利便をもたらしています。反面、そのひずみとして悲惨な交通事故は後を絶たず、皆様方の懸命な努力にもかかわらず、昨年も全国的には交通事故による犠牲者が増加し、八年連続して一万人を越えるなど、誠に憂

交通安全の発達は経済の発展と不可分であり、我が国の自動車交通の急激な進展は、国民生活全般に大きな利便をもたらしています。反面、そのひずみとして悲惨な交通事故は後を絶たず、皆様方の懸命な努力にもかかわらず、昨年も全国的には交通事故による犠牲者が増加し、八年連続して一万人を越えるなど、誠に憂

交通安全の発達は経済の発展と不可分であり、我が国の自動車交通の急激な進展は、国民生活全般に大きな利便をもたらしています。反面、そのひずみとして悲惨な交通事故は後を絶たず、皆様方の懸命な努力にもかかわらず、昨年も全国的には交通事故による犠牲者が増加し、八年連続して一万人を越えるなど、誠に憂



▽まばゆいばかりの桜と桃の花のピンクのじゅうたん。信玄公祭りを始めとする春祭りの賑わい。今や甲府盆地は春真盛り。そちこちにピカピカの小学一年生親子の喜びにほんだ声、そして「道路を渡るときには手を上げて、左右をよく見てから…」といった母親の気づかいの声も聞こえてきます。

▽入学後は、交通安全教育が続けられ、その中で、小学生から中学生、高校生へと成長し、使用車も自転車、原付車、そして乗用車へとランクを上げて、交通社会人の仲間入りをしていきます。

▽こうした過程で気になることは、小・中学生の頃は歩行者、自転車使用者としての交通ルールやマナーは素直に受け入れて実行しようとしているのに、自転車での通学が認められて頻繁な使用者となる高校生になった途端、それまで培われてきた自転車の正しい乗り方は何処へやら、右側通行を始めとする交通ルール無視の身勝手走行となってしまうことです。

▽前途有為の若者(16～24歳)の死者は、高齢者に次いで増えています。生涯教育として続けられている交通安全教育の効果は、自動車の運転者となる直前の最重要段階で霧散してしまい、若者事故の増勢に繋がっているように思えてなりません。交通安全教育のあり方を再考する時期に来ているのではないのでしょうか。

全協会の皆様をはじめ関係機関・団体のご支援とご協力の賜であり、心から感謝申し上げます。交通安全死亡事故原因の多くは、速度の出し過ぎや人命尊重の理念の下に正しい交通ルールと交通マナーの実践に努めることが何よりも大切であると考えます。

どうか、皆様方には、事故のないのが当然という社会、安全で快適な交通社会を実現するために、一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

小林 聖司

交通安全は、県民一人ひとりが主役

# 第36回交通安全全国国民運動中央大会

## 交通栄誉章 金章に植野、小松氏

### 甲府安協に優良交通安全協会賞

全日本交通安全協会（平山外四会長）と都道府県交通安全協会主催の第36回交通安全全国国民運動中央大会は、東京都内、一月三十日分科集会、翌三十一日日本会議の二日間の日程で盛大に開催された。

第一日目の分科集会は都内新宿区のホテル海洋で行われ、地域・企業・家族の三部会に分れて代表者から日ごろの活動状況等についての発表がなされ、続いて演説な意見交換が行われました。

地域部会では、本県代表として甲府交通安全協会（秋山登会長）の塩部緑が、岡支部の石川忠光支部長が、「高齢者等の交換が行われました。



日比谷公会堂での本会議の状況

山梨県交通安全協会は、三月二十八日甲府市内古名屋ホテルで理事・評議員合同会議を開き、平成八年度の事業計画及び予算を決定しました。また

## 春の安全運動に総力結集

### 県安協理事・評議員合同会議

四月六日から始まる春の交通安全運動のすめ方等について検討し、総力をあげて取りくむことを決めました。

昨年、県内の交通事故死者数を二桁に抑え込もうと総力をあげて取り組み、死者九十六人と二桁抑え込みを果たした。

本年は、さらに厳しさを増すとみられる交通環境の中で、人命の尊厳と交通安全の必要性を再認識し、交通事故を抑制して快適な交通環境を確立し、安全で住みよい社会実現のため、交通事故死者二桁の定着を当面の目標として、県・県警察・関係機関団体と緊密な連携をはかりながら、次の諸事業を推進する。

## 平成八年度事業計画

- 一、交通安全運動等の実施
- 二、春・秋の全国交通安全運動及び夏期・年末年始の交通安全県民運動の推進
- 三、シートベルト・ヘルメットの正しい着用運動等の積極的推進
- 四、平成九年交通安全県民大会の開催（一月）
- 五、交通安全啓発宣伝活動の推進
- 六、優良運転者等の表彰
- 七、交通安全啓発宣伝活動の推進
- 八、交通安全啓発宣伝活動の推進
- 九、交通安全啓発宣伝活動の推進
- 十、交通安全啓発宣伝活動の推進

ました。本会議では、平山外四全日交会長が開会あいさつを行った後、常陸宮殿下から親しくおことばをいただき、続いて土井たか子衆議院議長等による来賓あいさつ、次いで、国松孝次警察庁長官及び平山全日交会長による交通安全栄誉章・銀章の授与、金・銀章受賞者夫人に対する感謝状の贈呈、優良団体等の表彰等が厳粛に行われました。

した全国各都道府県交通安全協会の役員等一同、今年の交通安全諸活動に力一杯取り組んでいくことを誓いました。

（優良運転者）  
元相互タクシー勤務 小松 雅三  
（交通安全優良団体）  
峡中ロータリークラブ  
（交通安全優秀事業所）  
葦崎木町運送（株）  
（交通安全優良学校）  
富沢町立万沢小学校  
（優良交通安全協会）  
甲府交通安全協会  
（優良安管協議会）  
市川安管協議会

高上吉田安協副会長 清 猛  
（交通安全優良団体）  
峡中ロータリークラブ  
（交通安全優秀事業所）  
葦崎木町運送（株）  
（交通安全優良学校）  
富沢町立万沢小学校  
（優良交通安全協会）  
甲府交通安全協会  
（優良安管協議会）  
市川安管協議会

山梨県指定自動車教習所協会（藤原富雄会長）傘下の県下十八指定自動車教習所では、四月六日から行われる春の交通安全運動期間中の一日を無料開放し、地域における交通安全教育センターとして、各種のイベントを行うこととしています。

これは日ごろ寄せられている県民の皆様のご理解とご声援に感謝しようと企画されたもので、開催日時・内容は、次のとおりです。

## 教習所を「一日解放」

4月7日、交通安全イベント  
当日は、ご家族連れだつて、最寄りの自動車教習所へお出かけになってはいかがですか。  
日時 四月七日（日） 午前九時から午後四時  
場所 公安委員会公認の県内各自動車教習所内  
行事内容  
●子どもや高齢者の交通安全教室 ●運転技能診断 ●応急救護実習 ●教習相談

（交通安全栄誉章緑十字金章）  
（交通安全功労者）  
（優良運転者）  
（交通安全優良学校）  
（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）

（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）  
（交通安全優良学校）  
（交通安全優良団体）  
（交通安全優秀事業所）  
（交通安全優良学校）  
（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）

（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）  
（交通安全優良学校）  
（交通安全優良団体）  
（交通安全優秀事業所）  
（交通安全優良学校）  
（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）

（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）  
（交通安全優良学校）  
（交通安全優良団体）  
（交通安全優秀事業所）  
（交通安全優良学校）  
（優良交通安全協会）  
（優良安管協議会）

## 交通安全スローガン

# 最優秀賞に浅尾氏

### 平成八年度運動要綱決まる

県交通安全推進協議会

県交通安全推進協議会（会長天野知事）は、二月十六日甲府市内ニュー棧山で、企画・交通安全・道路・交通安全教育・暴走族対策・被害者救済の六専門部会による合同部会を開催しました。

会議には約九十人が出席して盛況裡に開催され、初めに、会長天野知事の代理として岡田宣彦企画県民局長が「地域に根ざした地道な活動の継続推進に力を注いで欲しい」とあいさつし、続いて協議会が公算した「交通安全スローガン」の入選者が表彰され、最優秀賞に輝いた甲府市相生一・四・七浅尾長礼（五八）の二社社員の方に知事賞が贈られました。

このあと丸山誠吾交通対策室長が県内の交通情勢に

ついて説明し、続いて県交通安全協会酒井澄男専務理事が議長となつて議事に入りました。

議事では、平成八年度「交通安全運動基本要綱」を決定し、県内の交通安全活動の指針とすることになりました。

その主な内容は次のとおりです。

- 一、シートベルトの着用の徹底
  - 二、若者による無謀運転及び暴走族の追放
  - 三、子どもと高齢者の交通事故防止
  - 四、夜間の交通事故防止
  - 五、飲酒運転の絶滅
  - 六、違法駐車等の締め出し
  - 七、道路交通環境の整備
- 交通安全運動の名称と実施期間  
○春の全国交通安全運動 四月六日～十五日  
○春の連休時における交通安全一市町村一運動 十日
- シートベルト着用徹底県民運動（通年）  
「シートベルト着用推進の日」毎月十四日  
○交通安全一市町村一運動

## 山梨県交通安全運動スローガン入賞作品

- （最優秀）  
ゆとりとマナー 今日さわやか 甲斐路 長礼  
（優秀）  
ママよし ママよし ボクもよし！  
みんなしめたよ シートベルト  
大車小2年 小尾信一郎 やさしさと 交通マナーは甲斐路の誇り  
正しいルールを身につけて ゆずり合い 交通ルールのきほんです  
八田小6年 森本 歩 塩山市 植野 友介



山梨県交通安全推進協議会合同部会及び山梨県交通安全運動スローガン入賞者表彰式

合同部会の状況（左から）

# 高齢者の交通事故をなくそう

## 横断中の交通死多発

### 体力低下、自ら守る心を

平成七年中の県内の交通事故による死者は九十六人で、前年比では十八人減となっております。しかし、これを年齢別で見ると、高齢者（六十五歳以上）が二十八人と最も多く、前年比では全死者とは逆に五人も増えました。また、年間二十八人の死者数は、平成三年の三十五人、四年の三十四人に次いで三番目に多い数となっております。高齢者死亡事故の増勢に歯止めをかけるために、事故の特徴と歩行者として留意すべき点をまとめてみました。

#### 〔高齢者死亡事故の特徴〕

- 一、歩行中の事故が多い  
全死亡者のうち歩行中の死者は三十九人で、このうち高齢者は十六人で四一％にも達しています。
- 二、横断中が多い  
横断中の死者は十九人で、全歩行中死者の四九％ですが、高齢者の横断中の死者は、全横断中の死者十九人のうち十二人で、六三％にもなります。
- 三、女性の死者が多い  
高齢者の歩行中の死者十六人のうち、女性が十人で六三％も占めています。
- 四、夜の事故が多い  
歩行中の全死者二十九人のうち、二十六人、六七％が夜の事故です。

### この自転車3台は 交通ルール違反です!!



県民会館前のスクランブル交差点は歩行者が通行してよい時に、自転車は乗って通行することはできません

#### 歩行中の高齢者の死者十

六人のうち、十八人、六三％が夜の事故で亡くなっています。この十人のうち七人が横断中で、七〇％にも達しています。

#### 歩行中では横断中が多く、特に夜、道路を横断することの危険なことがわかります

「歩行中の高齢者事故防止のための留意事項」

- 一、自らを守る心の確立  
「自分の安全は自分で守る」という気持ちをしつかりと持ち、「車が止まってくれるだろう」といった甘い考えはなすことです。
- 二、自信過剰は禁物  
「自分だけは大丈夫」といった誤った自信は捨ててください。
- 三、「他人事ではない」と厳しくとらえ注意を重くしてください。

#### 一定の年齢に達した者であれば、誰れしもが運転免許を早く取りたいと思いがちです。

現在の社会・経済機構、生活環境では、自動車やバイクの運転そのものが社会生活、日常生活だからです。全国の運転免許保有者は七千万人近くに達し、県内でも五十二万人で、県民の一・七人に一人が免許を持っています。

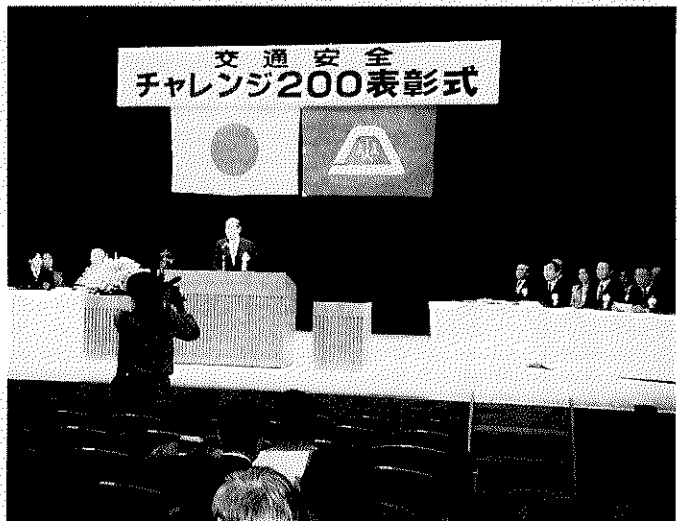
## 免許証は生活の基盤

仕事であり、日常生活を支えていくための手段になっているといえます。このように、私達の日常生活にとって自動車は利便性、効率性の高い極めて有効な乗り物ですが、その一方で、自動車を運転することによって、日常生活には大

きな義務と責任のあることを心に止めておくなくてはなりません。一歩誤ると尊い人命にかかわる交通事故となり、その代償として刑事責任や民事責任、また運転そのものに影響を及ぼす行政責任が問われます。日ごろから交通安全に心掛けて、交通ルールとマナーを守り、人命の尊さ、他人の権利と安全を守る「思いやりの心」で安全運転に徹することが必要です。

「運転免許証」は、生活の基盤であることを忘れてはなりません。

（安芸運動学校都留分校長 鈴木 努）



表彰式の状況（於双葉町ふれあい文化館）

## 三〇八チームが達成

### 安全運転競う チャレンジ二〇〇

県交通安全推進協議会主催、県警察、県交通安全協会等交通関係機関団体協賛の「セーフティドライブ・チャレンジ作戦（チャレンジ二〇〇）」の変な不便が生じ、おそらく現在の生活を維持することは困難になるでしょう。

運転免許は、私達の家族の生活を支える基盤であることを忘れてはなりません。

日ごろから交通安全に心掛けて、交通ルールとマナーを守り、人命の尊さ、他人の権利と安全を守る「思いやりの心」で安全運転に徹することが必要です。

「運転免許証」は、生活の基盤であることを忘れてはなりません。

（安芸運動学校都留分校長 鈴木 努）

### かさねて急告

## 「県安協」名を騙る アンケート調査にご注意

最近県内の会社、事務所、商店等へ、電話で「県交通安全協会の者ですが」といってアンケート調査をしたいと申し入れが繰り返されています。これまで、再三にわたって「安協ニュース」上でお知らせしてきましたが、県交通安全協会でも県下各地区安協でも、このような調査は全く行っていません。計画もしていません。手厳しく拒否してください。

（財）山梨県交通安全協会

チーム（千二百人）も多かったです。幸いその方は断わったようですが、県安協とは前年より〇・七ポイント上回っていました。

回を重ねることに参加者や達成率が増えています。あなたも仲間を集めて参加してみたいかがですか。

県安協との関係をお知らせの注文取りにご注意!!

去る一月二十三日、第一回交通安全推進県民大会が県民会館大ホールで開催され、各種の表彰が行われましたが、一月末ごろになって、交通安全賞緑十字銅章の受賞者名におおむね「受賞者名鑑を作るので入らないか」と持ちか

- ★全車種（大型・普通・自二・けん引・大特・第二種免許）の免許の取得ができます。
- ★早朝・夕方・日曜その他あなたの生活条件に合わせた教習が受けられます。
- ★ご希望により送迎もいたします。

財団法人  
山梨県交通安全協会経営  
公認 **山梨自動車学校**  
中巨摩郡八田村野牛島1828  
(運転免許センター内)  
TEL (0552) 85-0752

自動車や原付自転車には  
必ず自賠責保険を  
任意の自動車保険  
をつけましょう。  
損害保険代理店  
**株式会社 たいよう共済山梨支店**  
甲府市丸の内2丁目32-13  
日東ビル4階  
TEL0552-28-0691

### 高齢者の事故防止を協議

#### 郡内ブロック会議

県下の交通安全協会では、地域に根ざしたより効果のある交通安全活動を行うと、毎年一回数安協の正副会長で構成されたブロック会議を開いて意見交換し、活動に反映させています。

郡内地区の都留・富士吉田・大月・上野原の四交通安全協会正副会長で構成する郡内ブロック会議は、二月二十八日大月市民会館会議室で開催されました。

会議には、講師・助言者として県警小林聖司交



郡内ブロック会議の状況 (大月市)



#### 各地区安協の活動の一端をご紹介します。

通部長、県安協酒井澄男専務理事が出席し、ブロック内正副会長等計三十五人で行われました。会議では、昨年の県内交通事故の死者のうち、高齢者の死者は二十八人(二七%)にも達していること、また重大事故になるほどシートベルトの着用率が低いことから、高齢者の交通事故防止対策としてシートベルト着用の推進を強く押しすすめていくことを申し合わせました。



保育園児の交通指導をする安協役員 (増穂町)

### 県下初の八年度総会開く

#### 石和交通安全協会

石和交通安全協会(小野厚会長)は、県下各交通安全協会に先駆けて、三月十八日、石和町ホテル甲斐路で平成八年度の総会を開催しました。

これは、歴年会計としてのことによるもので、総会には約百人が出席して盛大に行われました。総会では、石和交通安

### 新入学園児を

#### 通学路で指導

#### 鯉沼安協最勝寺支部

鯉沼交通安全協会(長沢由弘会長)の最勝寺支部(望月勝政支部長)では、三月八日増穂町立増穂第二保育園の園児四十人の街頭指導を行いました。

これは、間もなく小学校へ入学する園児を中心に、保育園から増穂小学校までの、町道を主体に設定されている約一キロの通学路を歩きながら、ポイント

全協会小野厚会長と石和警察署窪田正英署長があいさつをしたのち、平成七年中に交通安全に功労のあった個人、団体、役員及び優良運転者 計三団体、五十八人が表彰され、続いて来賓祝辞が行われました。

平成七年度の事業報告及び決算報告を承認、続いて平成八年度の事業計画及び予算がそれぞれ承認されて、平成八年度の交通安全活動の指針が決定しました。



石和安協の総会の状況 (甲斐路)

### 夜の安全に反射材を

#### 見舞金付きもどうぞ

昨年の県内の交通事故死者の四一%が歩行中の

ことに道路の横断の仕方など安全な通交の仕方を指導したものです。

当日は、望月勝政支部長以下五人が出勤し、鯉沼警察署交通課田中健治巡査部長以下三人の警察官とともに熱心な指導が行われました。

また、第一保育園は三月六日、第二保育園は三月七日、第四保育園は三月十五日に同様の街頭指導を行っており、父兄から感謝されています。

このあとの議事に入り、

### 婦人部の活動

#### より充実した活動と活発に意見交換

県下安協婦人部研修会

県下の各安協の婦人部役員六十人は、二月十四日石和町・石和ビューホテルで合同研修会を開きました。

研修会では、初めに県交通安全協会秋山登副会長があいさつし、続いて酒井専務理事が県内の交通情勢及び安協婦人部の活動のあり方等について講話、次いで各婦人部の活動状況等の発表と意見交換が行われました。

意見発表では、交通安全全国国民運動中央大会分科集会の家庭部

会へ出席して感銘を受けた事項(南甲府) 〇反射材の普及活動の状況 〇各種交通安全運動及び日常活動の状況

また、続いて行われた意見交換では、婦人部がより充実した活動を続けていくためには、各安協婦人部の連携の強化が必要であるとの意見が出され、今後さらに検討していくこととされました。

今後の活躍が期待されます。

### 高齢者宅に弁当と交通安全を配達

長坂安協大泉支部婦人部



高齢者宅で昼食用の弁当を渡す婦人部役員 (大泉村)

大泉支部婦人部(浅川露子部長)では、毎月一回、大泉村内の八十歳以上の独居高齢者七十人の自宅を訪問し、大泉村役場調達の昼食用弁当を配達し

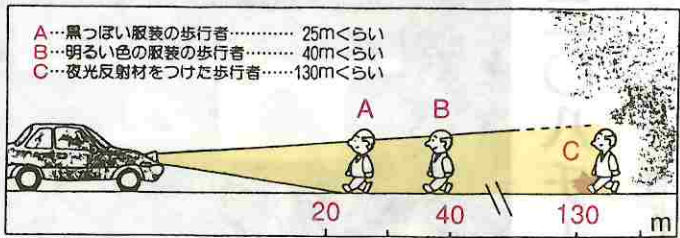
大泉支部婦人部役員(26人)では、この事業がスタートしたときから今日まで、毎月一回、大泉村役場が給食日と指定した日に、役員が六人ずつ交替で出勤し、それぞれ自分の自家用車に、村の給食センターが心を込めて作った昼食用弁当を積み込んで、村内六コースに分れて配達しています。

事故でしたが、そのうちの二十六人、六七%は夜の歩行中、交通事故から身を守るためには、自分が歩いている姿をできるだけ早く運転者に見てもらうことが大切です。

そのためには、反射材を、持ち物や衣服などにつけるのが効果的です。

自分からは、車のライトがよく見えても、運転者からはライトが下向きだと四〇メートル位しか見えません。しかし、反射材をつけていると百メートル以上も先から確認できますので余裕をもつ

#### ■運転者から発見できる距離



て運転操作ができ、事故を防ぐことができます。反射材は、走ってくる車のライトにピカリと反

射して、あなたが歩いてることを運転者に知らせてくれます。

反射材は、あなたの夜の安全を守ってくれます。

〇反射材をお求めになりたい方へ!!

山梨県交通安全協会(県民会館二階)では、全日本交通安全協会が幹旋している良質の反射材四十二品目(近く六十二品目に増えます)を販売しています。

また、県内の各交通安全協会窓口(各警察署内)でも取り扱っています。ただ一個欲しいという場合でも結構です。お気軽にご相談下さい。

### 県警交通部からのお願い!!

#### 米大統領来日に伴う都内の交通規制にご協力を

クリントン米大統領が来る四月十六日(火)から同月十八日(木)の間、国賓として来日することが予定されています。

この期間中、東京都内では、同大統領関連

の各種行事等が行われますので、首都高速道路や一般道では、車両通行止めなどの交通規制が予定されています。

東京都内は大変な混雑が予想されますので、都内への不要不急の運行は自粛して、都心部の交通総量削減にご協力くださいますようお願いいたします。